女川小乗浜宿舎２号棟	建　　物	—	0
女川小乗浜宿舎３号棟	建　　物	—	0
女川小乗浜宿舎４号棟	建　　物	—	0
女川小乗浜宿舎５号棟	建　　物	—	0
鳴子宿舎	建　　物	—	10
門（農学部附属水産実験所口座）	構　築　物	—	0
下水（農学部附属水産実験所口座）	構　築　物	—	1
貯槽（農学部附属水産実験所口座）	構　築　物	—	5
雑工作物(農学部附属水産実験所口座)	構　築　物	—	0
貯槽（医学部口座）	構　築　物	—	0
土留（鳴子宿舎口座）	構　築　物	—	0
浄化槽設備（合併処理浄化槽）	構　築　物	—	2
電話加入権	電 話 加 入 権	—	0

⑷　回収可能サービス価額の算定方法の概要

建物、構築物

知的財産本部、鳴子宿舎及び土留（鳴子宿舎口座）については、取り壊しが決定していることから回収可能サービス価額は、使用価値相当額（０円）により算定しております。

その他の建物、構築物については、東日本大震災により被災し、取り壊しが決定していることから回収可能サービス価額は、使用価値相当額（０円）により算定しております。

電話加入権

回収可能サービス価額は、正味売却価額により算定しております。正味売却価額は、平成23年度財産評価基準書における公示価格としております。

２．減損の兆候が認められた固定資産（減損を認識した場合を除く）

⑴　減損の兆候が認められた固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

（単位：百万円）

用　　途	種　　類	場　　所	帳簿価額
農学部附属水産実験所用地	土　　地	宮城県牡鹿郡女川町	48
女川小乗浜宿舎用地	土　　地	宮城県牡鹿郡女川町	23
エレベーター室	建　　物	宮城県仙台市青葉区	0
化学・バイオ系実験棟	建　　物	宮城県仙台市青葉区	20
名取ボート艇庫・合宿所	建　　物	宮城県名取市	35
雑工作物(阿武隈木星電波観測所口座)	構　築　物	福島県相馬郡飯館村	5
屋外排水設備（ボート艇庫口座）	構　築　物	宮城県名取市	0
教育研究用機械装置　13件	機 械 装 置	宮城県仙台市青葉区	443
教育研究用工具器具備品　５件	工具器具備品	宮城県仙台市青葉区	271
美術品　２件	美術品・収蔵品	宮城県仙台市青葉区	1
電話加入権	電 話 加 入 権	宮城県仙台市青葉区	4

⑵　認められた減損の兆候の概要

電話加入権については、市場価格が低下しております。

その他の固定資産については、東日本大震災により被災し、使用不可能な状態であります。

⑶　減損会計基準「第４　減損の認識」２に掲げる要件を満たしている根拠又は固定資産の市場価格の回復の見込みがあると認められる根拠

電話加入権については、市場価格の回復の見込みがあるとは認められませんが、使用価値相当額（ＮＴＴの公定価格）が帳簿価額を上回ること、あるいは将来の使用の見込みが客観的に存在しないが、回収可能サービス価額が帳簿価額と同額であるため、減損を認識しておりません。

その他の固定資産については、東日本大震災により被災し、一時的な遊休状態となっておりますが、原状回復を行い、使用することが予定されていることから減損を認識しておりません。

Ⅵ．金融商品に関する注記

１．金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については預金、国債、地方債及び政府保証債等に限定し、資金調達については国立大学財務・経営センターからの借入れに限定しております。

資金運用にあたっては国立大学法人法第35条が準用する独立行政法人法第47条の規定に基づき、国債及び譲渡性預金のみを保有しており株式等は保有しておりません。また、未収附属病院収入は、国立大学法人東北大学債権管理事務取扱細則に沿ってリスク管理を行っております。国立大学財務・経営センター債務負担金及び長期借入金の使途は附属病院の整備資金であり、文部科学大臣の事前承認に基づいて借入れを実施しております。

２．金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（単位：百万円）

	貸借対照表計上額（＊１）	時　価（＊１）	差　額（＊１）
⑴　投資有価証券及び有価証券	4,005	4,005	0
①　満期保有目的の債券	5	5	0
②　その他有価証券	4,000	4,000	—
⑵　現金及び預金	52,945	52,945	—
⑶　未収附属病院収入	6,451	6,451	—
徴収不能引当金（＊２）	△　147	△　147	—
	6,303	6,303	—